

AICは世界53カ国のネットワークによりアフリカ・中南米・アジア・ヨーロッパ・米国での貧困（特に女性とその子ども）と闘うために13,000を超える活動が行われています。



ラオスの首都ビエンチャン 撮影：長谷川禎子

西日本大豪雨でお亡くなりなられた方のご冥福をお祈り申し上げるとともに、被害にあわれた方々が一日でも早く日常の生活に戻られることを願っております。井戸掘削など水の支援もしている私たちですが、西日本大豪雨では水の恐ろしさを目の当たりにしました。その後、ラオスでも建設中のダムが決壊し洪水に呑まれる村の映像にとっても複雑な想いをもちました。自然と共存する気づきを持たなくてはと、あらためて感じています。

## ラオス支援 その後

ラオスへの支援は、子どもたちの栄養改善から始まり、村人の生活に必要な井戸の掘削及び排水管工事、そして教育支援へと8年間かけて少しずつ広げてまいりました。2014年から始まったのヒンヘアップ地区ナワイ村の井戸建設のための電動掘削機導入プロジェクトにおいては、みなさまの暖かいご支援により約90万円もの支援金をAICタイ経由でラオスに送ることもできました。あらためて心より感謝申し上げます。昨年11月、AIC-Japanの長谷川が



「水のある生活に感謝している」と村人たち



赤い土埃の道を行く

ラオスを訪れた際の写真とともに現状のご報告と、これからの支援についてお知らせいたします。

今回は、山から引いてきた水や設備を大切に使っているナワイ村の村人達に会うことができました。AICラオスのメンバーとは3月の国際会議以来の再会で、愛徳姉妹会のSr.ミラにも大変お世話になり、長谷川は井戸が設置されたナワイ村と今後設置予定のナムファット村へも足を運ぶことができました。短い滞在ではありましたが、現地の

人々と直接会うことができ、有意義な時間を持つことができました。

ラオスの井戸掘削プロジェクトは現在も継続しており、



左：完成した井戸とタンク 右：村のリーダー



左から現地ボランティアの方、村人たち、Sr. ミラ



AIC ラオスとのミーティング



水の供給がままならない別のナムファット村

次の村では今後の工事方法（山から水を引くか、掘削して井戸を作るか）が話しあわれました。村人たちは日々の農家での仕事をしながら、井戸の工事も自分たちで行わなくてはなりません。



Sr. ミラは村人たちとの話し合いを重ねます

ナワイ村には安定した水の供給ができるようになりましたが、ラオスにはまだまだ水の供給がままならない村がたくさんあります。村がこれから自立していくためのお手伝いになりますように、AIC-Japanはこれからも水の支援をさせていただきます。ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

(文：北島 写真：長谷川)

## ラオス・ナムファット村へ 井戸建設支援のお願い

2013年11月にラオスのナワイ村に電動式ポンプの井戸設置のため支援をさせていただきました。2000人の村人に安定した水の供給ができるようになり、とても喜んでいただいております。しかしながらラオスにはまだまだ水の供給がままならない村がたくさんあります。今回支援させていただくのはナムファット村（86家族534人）です。



ラオスの村が、将来自立していくための第一歩のお手伝いとして、今年も飲み水の支援を続けていきたいと思っております。一人一人の小さな力を、皆様と共に広げていくことができますように。ご支援の程よろしくお願いたします。

### ラオス井戸建設のための支援金

- ・三井住友銀行 明石支店 普通 6738439
- ・みなと銀行 舞子支店 普通 4042732
- ・ゆうちょ銀行 四三八支店 普通 0199849  
または記号 00950-4-158176

※手数料はご負担願います。

(ゆうちょ銀行間は月3回まで手数料が無料)

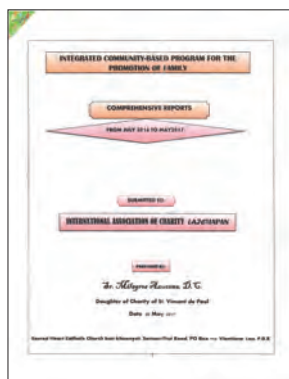
[郵便振込の場合]

- ・郵便振替口座 00950-4-158176

特定非営利活動法人 AIC-Japan まで

## ラオスの子どもたち

ラオスとの通信手段は主にメールですが、最近ではSNSの普及によりFacebookでのやり取りも行えるようになりました。子どもたちの様子はフィリピン同様、プリントアウトされたものが毎年Sr.ミラから郵送されてきます。紙面の都合でわずかししか掲載できませんが、少しでも現地の様子がお伝えできれば幸いです。



Christmas celebration 2016 was culminated by the Eucharist celebration, followed by indoor activities depicting the birth of Jesus, designed and performed by the children themselves in group.

## フィリピンへの支援 —これからを考える—

フィリピンへの教育支援は20年を迎え、成長する子どもたちの環境も年々変化しています。10年間お世話になっている現地のソーシャル・ワーカー、ジーナさんに現状をお尋ねしました。

愛徳姉妹会のロザリー・ランドゥー・デベロプメント・センターはチャリティーの組織です。この組織はパラニャケ市、モンテルパ、そしてタギグの貧しい家族を支援しています。教育のサポートはこの組織の主なプログラムです。大学や短大に行けない子どもたちが増えていることでこの組織は7カ月のトレーニングプログラムを計画し、その名前はADOPT a STUDENT PROJECTで、大学や短大に行けない学生達を援助する為です。

7カ月のトレーニングは大学や短大にいけるようにすると同時に自分や家族の生活を援助する為のものです。その内容はヘルスケアサービスを基礎に勉強し、他の人々と相互のコミュニケーションをとること、

人間関係を高めることを重要な課題にしています。社会に出れば色々な人々と一緒に働くことが必要になるので、このトレーニングを受け、総合病院や町の病院で看護師の助手、子ども、お年寄り、介護を必要とする人々、などを援助する介護士になるために準備をする教育・訓練期間です。

現在、現地ではこのようなニーズはたくさんあり、トレーニングを受けた学生に直ぐにでも来てほしいという要望がたくさんあります。トレーニングを受ける学生達は、単にトレーニングだけでなく、精神的・社会マナーなどを教えて立派な人間を養成をする集まりに参加することが必須です。

(ジーナさんより / 翻訳:長瀬次芳)

AIC-Japanはスラムの子どもたちが教育を受けられることを目的に里親制度を続けてきました。貧困の根っこをなくすためには、その子どもたちがこれからの社会を変えて

いく存在になることだと思います。

AIC-Japanは今後フィリピンの里子たちが「大学・短大」へと進むための支援も行っていきたいと考えています。



From left to right: Caraga, Aldrin, Diansig, Ellysis, Asia, Mariel & Moscare, Marisol

### フィリピン就労訓練のための支援金

- ・三井住友銀行 明石支店 普通 6738439
- ・みなと銀行 舞子支店 普通 4042732
- ・ゆうちょ銀行 四三八支店 普通 0199849  
または記号 00950-4-158176

※手数料はご負担願います。

(ゆうちょ銀行間は月3回まで手数料が無料)

[郵便振込の場合]

- ・郵便振替口座 00950-4-158176

特定非営利活動法人 AIC-Japan まで

# AIC-Japan の輪

## 帽子編みボランティア

ボランティアのみなさんのご好意で続いている船員さんの帽子編み。今年も愛徳姉妹会の Sr. 前田から神戸マリナーズセンターに届けられ、船員さん達の頭と心を温めています。ボランティアの方々の作品は帽子だけでなく、雑貨からアクセサリー、個性豊かなアイデア商品と多岐にわたります。それらをチャリティバザーで販売し、AIC-Japan の支援金にさせていただきます。



神戸マリナーズセンターから帽子を受け取る船員さんたち

その作品が先日「展示会」という形でお披露目されました。AIC-Japan の取組みがボランティアのみなさんのご協力により、少しずつ広がっていることに、心から感謝申し上げます。これからも無理なく、それぞれのペースで続けていただけることを願っております。(北島)



ボランティアのみなさんの作品展。トラスト・グレイス御影（神戸市灘区）

## 滞日外国人支援 - その後の広がり -

外国人患者さんは、言葉や文化・習慣、お金の問題等を日本人患者さんより抱えやすいと言われていています。特に、言葉（日本語）でのコミュニケーションが、不自由な患者さんは、医療の質や安全の面からも、大きな問題です。そこで、私が非常勤で勤務する北播磨総合医療センターでの取り組みを簡単にご報告したいと思います。

### ● 第1ステップ：長谷川の活動

日本語の不自由な患者さん（フィリピンの方：英語、ブラジルの方：スペイン語は、分かると言われたので、スペイン語）への処置や退院指導時に、スケジュールの許す範囲で同席し、通訳。

### ● 第2ステップ：女性周産期病棟での活動

病棟スタッフ（主に助産師・看護師）を対象とした外国人患者ケアの勉強会を実施。副師長をリーダーに、出産後の退院指導で使用される小冊子や帝王切開で出産したベビーに対する説明文を小児科医師や医療通訳ボランティアの方達の協力を得て、少しずつ、数カ国語に翻訳。（= AIC もサポート）

### ● 第3ステップ：病院長、病院管理部へ

地域医療を支える病院として、地域に暮らす外国人患者さんへも良い医療・安全な医療を提供する為、まずは、言葉のハンディキャップを少しでも無くしたいという思いを共有。女性周産期病棟での取り組みを例として伝える。

管理部で、医療現場スタッフにアンケートを実施。窓口となる担当者が決まる。

### ● 今後のステップ

病院として医療通訳 NPO と業務提携予定。

以上のように約2年をかけ、少しずつ支援の輪が広がりました。私個人としては、今後も病院スタッフに、やさしい日本語についてや外国人患者さん達の文化・習慣の違いなどを伝えていく機会を持ちたいと思っています。（報告：長谷川）



北播磨総合医療センター（兵庫県小野市）



非常勤として勤務しています（長谷川）

## 明石教会でチャリティバザー

私にとって今回のバザーは とても良い体験になりました。バザーに出ている一つ一つの品物は、手作りのクッキーであったり、手編みの帽子であったり、不用品になったといえど思い出がある物、高価な物などを寄付して下さった方々の気持ちのつまった品物です。そして、それらをAICへの寄付の気持ちで買ってくださる方々。とても素敵な空間だと思いました。

販売だけではなく、小学生の可愛い男の子が、私のところに焼き芋を売りに来てくれたので、私も思わず買いました！笑顔いっぱいの楽しい時間。息子も楽しそうに、値札を書いたり、店番をしたり、AICメンバーに混じってお手伝いをしてくれました。

このバザーに参加し、目の前の方にどうしたら喜んでいただけるか・・・を考えるようになっていました。立ったまま靴の試し履きをされている方にイスを持って行ったり、食事の時に小さなお子さんを椅子に座らせてあげたり・・・些細なことですが、そのお母さんは何度もお礼を言ってくださり、幸せは目の前にいっぱいあることに気づかされました。

バザーの関係者の皆さま、AICの仲間たち、素敵な一日を本当にありがとうございました。今回の収益23,730円はラオス井戸建設の支援の一部にさせていただきます。ご購入いただいた皆さま、ありがとうございました。(文：藤田香奈恵)



## 八朔マーマレードジャム できました！

ここ3年、浜風が届く多聞台にご実家を持つ友人が、帰省時の短い時間を使って、お庭でできた八朔を収穫し、届けてくれております。その自然の八朔に三温糖だけを加えて、甘さ(かなり)控えめなマーマレードジャムを作りました。口伝てでご厚意ある方々に、ご購入いただいております。

今年の収益はラオスの井戸支援金にさせていただきます。ご協力、関わってくださっている全ての皆さまに感謝です。小さな力が、大きな力へと繋がっていきますようにこれからもよろしく願いいたします。  
毎年、2月～3月ごろの販売しています。(小川)



お問い合わせは  
カフェ森のベンチ 078-752-2994 小川まで  
ジャムの材料提供も大歓迎です！

## 熊本からのおたより

熊本震災の1度目に支援させていただいた時に、宇部教会の片柳神父さまから、くまモンを送っていただいております。そのくまモンと集めた2度目の募金を少ないですが送らせていただいたところ、片柳神父さまの著書とカレンダー、そして心のこもったお礼のお手紙をいただきました。各地で震災が続く中、できることは小さいですが、心の通い合った支援をこれからも続けていけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。(小川)



くまモンとお手紙(カフェ森のベンチにて)

# 会員のみなさま

順不同・敬称略

AIC-Japanは皆様のご支援で成り立っています。小さな組織ですが支援を必要とする方々に目を向け、これからも活動を続けてまいります。

## 水と食べものの基金

伊藤稔子 佐藤富美子  
北尾好江 白根八重子  
近藤栄子 鈴木禎子  
佐野容子 鈴木銘子  
フスト・セグラ 中井悦子  
玉井済夫 藤原淑子  
寺田美生子 藤本美穂子  
永井曜子 前川巖  
野村晴子 松本正子  
福江由佳里 三木洋子  
藤井勲 目黒俊三  
柳田和子 森田聡子  
山下富士子 森田結子  
古谷順子 石龍二  
藤間駒乃 円プリオ神戸  
最上愛子 白水明代  
里見宣子 富田恭子  
小川哲史・香織 徳永愛子  
亀井史郎・早智子  
北田盛久・玲子  
播本弘志・幸子  
藤田光弘・かなえ  
介護サービス大きな木  
神澤正三  
京極千穂  
松本幸夫  
愛徳姉妹会小林ハウス  
大木昌子  
岡部恩美  
奥村信子  
川瀬隆枝  
北島由理  
小泉ゆり子  
齋藤礼子  
坂井洋子  
佐武麗子

## 教育基金・フィリピン里親

足達節子 吉原聖母幼稚園聖アンナ  
荒木隆司 吉原聖母幼稚園 聖モニカ  
飯島修 吉原聖母幼稚園 聖ヨゼフ  
石龍二 吉原聖母幼稚園 聖クララ  
岩淵毅・令子 吉原聖母幼稚園 聖テレジア  
大池久栄 吉原聖母幼稚園 聖ペトロ  
大場雅子 吉原聖母幼稚園 聖ミカエル  
尾島純子 吉原聖母幼稚園 聖ルカ  
加瀬谷洋子  
勝又正幸  
神澤正三  
小森敬子  
坂井洋子  
佐久間初江  
佐藤寿子  
高瀬靖子  
高月朱美  
長尾史子  
中挾直明  
西村房代  
長谷川禎子  
花岡誠一  
花岡順子  
濱田和子  
菱田教子  
福本暁美  
富士宮聖母幼稚園  
藤原洋美  
水川美江子  
町野孝子  
森宇多子  
八城田鶴子  
八城正知  
和田昌子  
新海真由美  
奥村美由紀

## 教育基金・インド里親

阿部早苗  
石龍二  
今内智恵子  
牛田笙子  
奥沢眞理子  
北島由理  
小島剛  
坂井洋子  
阪田紀世美  
菅原景子  
聖家族の家  
スタッフ 静江  
津下新子  
中井悦子  
戸波希久子  
播本弘志  
藤井勲  
福三枝子  
溝渕京子  
森のベンチ  
八尾允子  
山本多津子  
山村フランシスカ  
和田真  
定本ゆきこ  
納庄玲子  
小倉眞智子  
堂瀬さゆり  
長谷川禎子  
荒川清治・裕子  
奥村美由紀  
倉田昌子  
高橋瑞枝

## ご寄付・ご援助いただいた方

カトリック北須磨教会  
カトリック明石教会  
カトリック垂水教会  
カトリック今市教会  
今内智恵子  
上田秀子  
加瀬谷洋子  
桐原尊子  
武本暁子  
森のベンチ  
藪田保子  
コールポップ  
桃山台ふれあい  
まちづくり協議会  
聖マリアの園幼稚園  
流通科学大学 和太鼓部  
プメハナフラスタジオ  
三角歌彦  
金良枝&  
神戸韓国教育院舞踊班  
CFC 兵庫  
神戸アジアン食堂バル SALA  
NPO 法人 Ngiti  
福岡カトリック学生会  
タカダンススタジオ  
山本靖人  
稲垣由子  
浅見友岐子  
井上文子  
入倉君子  
酒井慶子  
東中八千代  
山下正美  
早川恭一  
加戸雅昭  
平田秀和  
中井マリア  
古里たかこ  
小宮尊子  
國米八重子  
國米くるみ  
國米かえな  
富恭子  
藤岡純子  
平田ちづる  
中本容子  
平田さちえ  
入江沢香  
西嶋佳世  
京極千穂  
納庄良子  
長瀬ミンダ  
藤井須美子  
藤田道代  
若井恭子  
岸川キヨ子  
宮之原ひろえ  
藤田香奈恵  
安田舟太  
安田美菜子  
小川哲史  
小川倫欣  
カレーショップ  
AYUMUNYA  
よじま  
アント・ワークヘアコレクション  
酒肴屋くやすけ  
うちのおかん時々おとん  
株式会社しあわせ家族

## 支援のお願い

会員の方にはNPO法人AIC-Japanのニュースレター（年1回発行）をお届けいたします。

会員となってお支援していただくことで、安定した支援活動を計画することができます。活動継続のためには、皆さまのご協力が重要です。あたたかいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

下記の口座いずれかにご入金下さい。尚、銀行をご利用された方は事務局まで電話またはメールにてご連絡いただけますようお願いいたします。

### 会費の種類

[ 賛助会員：活動内容に賛同し、支援して下さる会員 ]

- ・個人会員 1口 6,000円/年 [月 500円]
- ・里親会員 1口 18,000円/年 [月 1,500円]
- ・特別会員 1口 60,000円/年 [月 5,000円]

[ 正会員：活動に参加することを目的とする会員 ]

- ・正会員 12,000円/年 [月 1,000円]

- ・三井住友銀行 明石支店 普通 6738439
- ・みなと銀行 舞子支店 普通 4042732
- ・ゆうちょ銀行 四三八支店 普通 0199849  
または記号 00950-4-158176

[ 郵便振込の場合 ]

- ・郵便振替口座 00950-4-158176

特定非営利活動法人 AIC-Japan まで

※正会員費は活動費として、賛助会員費の20%は支援準備金と支援に必要な経費（事務費・通信費など）に使わせていただきます。

※手数料はご負担願います。  
(ゆうちょ銀行間は月3回まで手数料が無料)

## 平成 29 年度 会計報告

2017年2月1日～2018年1月31日

特定非営利活動法人AIC-Japan※  
(単位：円)

収入			支出				
項目	金額	備考	項目	金額	備考		
前年度繰越	1,064,451		支援金	国外	1,290,000	フィリピン・インド・ラオス・AIC本部	
水と食べものの会費	239,200	31名		国内	64,250	子どもの里・熊本震災	
フィリピン里親会費	524,000	43名	事業経費	諸謝金	35,000	講演会講師謝礼	
インド里親会費	349,800	36名		印刷製本費	60,660	ニュースレター	
寄付金	529,425			通信運搬費	39,102	切手・宅配料など	
その他会費	232,160	事業経費用		消耗品費	16,161	コピー用紙・インクなど	
正会員費	161,000	管理費用		保険料	8,500	ボランティア保険	
受取利息	4			広告宣伝費	50,580	コンサート・フェスタのチラシなど	
				支払手数料	22,750	口座徴収料金・海外送金料	
				管理費	会議費	18,000	ナショナルミーティングなど
					旅費交通費	84,861	国際会議出席など
					通信運搬費	19,902	電話代
			消耗品費		8,364	名刺作成など	
			広告宣伝費		6,250	AICしおり代など	
			接待交際費		5,000	お祝い(花束)	
				諸会費	8,750	AIC本部年会費	
			次年度繰越		1,361,910		
合計	3,100,040		合計	3,100,040			

※ AIC Japan神戸の活動です

## 月毎の引落しをご希望される場合

「自動送金サービス依頼書」に必要情報を記入し、お届け印を押してご提出下さい。ご希望の銀行窓口で簡単に手続きができます。

## 会員を希望されない場合

賛助会員をご希望されない場合は、「寄付」をお願いしております。お手数ですが事務局までご連絡ください。AIC-Japanはこれからも心を込めて活動してまいりますので、どうぞ暖かいご支援をよろしくお願いいたします。



## 特定非営利活動法人 AIC-Japan 事務局

[ TEL ] 080-6134-7684

[ MAIL ] aicjapanstvincent@yahoo.co.jp

[ URL ] <https://www.aic-japan.org/>

※初めてご支援いただく方は、お手数ですが事務局までご連絡ください。

## 平成 29 年度 支援のご報告

### 水と食べもの ラオス支援

栄養改善の支援をいたしました。地下深層部の水を汲み上げるための掘削工事は継続中です。

支援先	支援月	支援内容	金額
ラオス	9月	子どもと若者の栄養改善	110,000円

### 教育里親 アジアの子どもたちへ

昨年度は以下のとおり、教育資金を援助いたしました。

支援先	支援月	子どもの人数	主な支援内容	金額
フィリピン	5月	59人	制服、学用品、通学費用他	737,000円
インド	5月	45人	教科書、制服、学用品、通学費用他	400,000円
ラオス	9月	50人	学用品 50人分	70,000円

### その他 国内への支援

復興支援・社会的弱者への支援

支援先	主な支援内容	金額
熊本へ	地元の事業支援	30,000円
NPO「子どもの里」	子ども達の食事のお手伝い	34,000円
ザ・ミッション・ツー・シーフェローズ神戸	アジア貨物船の船員さんへ	手編みの帽子

昨年度の支援内容のご報告です。皆さまからいただいた支援金は、上記の通り使わせていただきました。  
本当にありがとうございます！今後ともあたたかいご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。



**AICとは** <http://www.aic-international.org/>

国際愛徳協議会 (International Association of Charities) は 400 年の歴史を持ち、世界で最も古い女性ボランティア団体です。本部はベルギーのブリュッセルで、世界 52 カ国に支部をもち、20 万人の会員がいます。

戦争や疫病に苦しんでいた 17 世紀のバリで若き司祭、ムッシュー・ヴァンサンとして親しまれていた聖ヴィンセンシオ・ア・パウロ (1581-1660) は愛徳姉妹会の創立者、聖ルイーズ・ド・マリアック (1591-1660) の助けを受け、行き倒れの病人や孤児たちを救いました。また時の王、ルイ 13 世、女王アンヌ・ドートリッシュ、宰相リシュリューなど、サン・ヴァンサンは政治には一切関与せず、名誉ある役職から遠ざかっていましたが、政財界の信頼と尊敬を一身に受けていました。そこで、裕福な貴婦人たちに食事を作らせ、貧しい病人のもとに持って行って食べさせたのがこの会の始まりです。

AIC JAPAN 神戸 [特定非営利活動法人 AIC-Japan]  
〒655-0046 神戸市垂水区舞子台 8-20-1  
聖ヴィンセンシオ・ア・パウロの愛徳姉妹会内  
Tel. 080-6134-7684  
E-mail [aicjapanstvincent@yahoo.co.jp](mailto:aicjapanstvincent@yahoo.co.jp)  
<http://aic-japan.org>

AIC JAPAN 和歌山  
〒641-0044 和歌山市今福 3-5-21 Tel. 073-451-6460

※日本の AIC は神戸と和歌山で活動しています。

※ニュースレターは、今年度より年 1 回の発行とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。